



# ひとりだち

可児市立西可児中学校

R6 校報 2月号

令和7年2月1日



## 一人じゃない「ひとりだち」

「一人じゃない ひとりだち」これは昨年度の「継承と発展をつなぐ燿」で生徒会長が話した言葉です。みんなで支え合い、みんなで創る西可児中の「ひとりだち」。今年も1月16日に「ひとりだちを考える日」がありました。生徒一人一人が、その日の予定を立て、生活しました。（\*HP にその日の様子がアップされています）

さて「ひとりだち」というと、一人の教え子の姿が思い浮かびます。

その子はフィリピン籍の女の子で、6年生の時に担任しました。日本には小学校の中学年の頃に来日したと聞いています。当時はなかなか日本語が習得できず、苦勞したそうですが、教育実習生にあこがれ、その人と会話がしたい、手紙を渡したいという思いで、必死に日本語を覚え、めきめきと上達したとのこと。こうと決めるとがむしゃらにがんばるガッツのある子でした。

私が担任した時には、日本語の力はかなり高かったと記憶しています。けれども、教科書の言葉は難しく、特に社会科は苦戦していました。自分が苦戦していても、困っている仲間に声をかけてくれる優しい子でした。

そんな彼女は、中学生になってからもよく小学校（前任校）にやって来て、職員玄関のチャイムをならし、私を呼び出しました。勉強をがんばっていることはもちろん、「将来は先生になりたい」と話してくれたことが、とてもうれしく、頼もしく思いました。

中学3年生の時にはどこの高校に行こうか迷っているという相談にきました。結果として公立の普通科の高校に進学しました。

高校になってからも時々小学校にやってきては、勉強をがんばっていて成績がよいことを自慢気に話してくれ

ました。ずっと先生になりたいと言っていた彼女が高校2年生の最後のあたりに、いつものように突然やって来て、「先生、私先生になるのをやめてCAになる」

と言いました。

「CA?」

と聞き返した私に、

「キャビンアテンダントだよ」

先生知らないの?とでも言いたげに切り返す彼女の顔は、希望に満ち溢れていました。「行きたい大学があるんだけど、英検を取っていないとだめなんだ。でも私は英検とってないんだ。」

という彼女に

「間に合うの?」

と聞くと、「うーん」としぶい顔をしていました。

それから半年以上がすぎました。彼女の母校から転任した私のもとに12月、吉報が届きました。彼女が希望していた大学への学校推薦を受けられることになったということでした。あれからきっとすごく努力をしたのでしよう。

高校の先生、友だち、彼女を溺愛していた両親、周りの人たちに支えられながら、夢をかなえるために大きなハードルを越えた彼女。夢の実現に向けた「ひとりだち」への一歩を心からうれしく思います。言葉の壁を乗り越え、自分を信じ、あきらめなかった彼女を誇らしく思います。私も彼女を支える一人になれたのでしょうか。

彼女が4年後にCAになることを心から願っていますが、大学で学ぶうちに「やっぱり先生になるわ」と言って可児市の先生になってくれないかなと願うのはちょっと欲張りでしょうか。

文責：教頭 高原 美乃

## 2月の行事予定 第6ステージ「感謝」

※最終下校時刻が二通りある日は、委員会や学年・学級の活動・部活により決まってきます。詳細は学年通信・部活予定表をご覧ください。

日	曜	行事等	最終下校
1	土		
2	日		
3	月	【A2週】いじめ防止専門委員会事務局訪問	14:55
4	火		16:10,16:45
5	水		15:55
6	木		16:10,16:45
7	金	学校公開日(13:50～) S相	14:55
8	土		
9	日		
10	月	【B週】	14:55
11	火	建国記念の日	
12	水		15:55
13	木	1・2年後期期末テスト PTA 代議員会 19:00～	14:45
14	金	1・2年後期期末テスト 3年生 愛校活動	15:10
15	土		
16	日		
17	月	【A2週】委員会 期末テスト予備日	14:55 15:55
18	火	期末テスト予備日	16:10,16:45
19	水		14:55
20	木		16:10,16:45
21	金		16:10,16:45
22	土		
23	日		
24	月	天皇誕生日	
25	火	【B週】	16:10,16:45
26	水		14:55
27	木		16:10,16:45
28	金		16:10,16:45

### 【3月の主な行事予定】※変更となる場合があります。

5日(水) 公立高校第1次選抜  
 ※3年:受検生以外は自宅学習  
 6日(木) 卒業証書授与式前日準備  
 7日(金) 卒業証書授与式(予備日13日(木)給食なし)  
 ※2・3年生・他代表参加。1年生休業。  
 10日・11日・12日・14日 三者懇談  
 13日(木) 午前3時間授業(給食なし)  
 令和7年度新PTA代議員会 19:00～  
 14日(金) 3年公立高校第1次選抜合格発表  
 26日(火) 修了式・離任式

## 「ひとりだちを考える日」生徒の感想を紹介します

☆写真など、HPに掲載しています

4良い・88% 3どちらかと言えば良い・12%

(アンケートの結果より)

・今日は充実した1日になりました。勉強も遊びも同じくらい精一杯取り組めました。友達と一緒に勉強をして、分からないところは友達や先生に聞いたりしたので、分かる問題を増やすことができました。

・先生はいつもは授業をしてくれるから一緒に遊ぶことはあまりないけどたくさん遊ぶことができ楽しかった。

・今日の経験を通して、自立をすることの難しさ、最初に先生が言っていた自由の不自由さについて、おぼろげながら分かったと思う。「自分のしたいことをずっとしてよい」と頭ではわかっていながらも、結局自分のしたいこと相手のしたいことをどちらもやっていたと思う。自分の「自由」を押し付けるのではなく、相手の「自由」を受け入れて行動する、これこそが自立なのではないかと思う。

・僕は自分一人だけだとできないこともあるけど、友達とならできる気がする一日でした。いろんな人のいろいろな個性を認めて、他の人の考えを否定しなかったから、楽しく過ごせたのだと思います。

・僕は友達についていだけで、自分で何をするか考えていなかった。勇気を出して卓球に一人でいった。そうしたら、話したことのない人と一緒にやってみて少し仲良くなれたし、楽しめた。周りに合わせないで自分から進んで行動することはとても大切だと思った。自立に近づけたと思った。

・今日、一番心に残ったことは中庭カラオケです。なぜかというと、学年やクラス関係なく、それぞれ違った好きな曲でつながった気がしたからです。普段前に出ている子もそうじゃない子も関係なく、ステージに立って歌うという雰囲気がいなと思いました。また、それを周りが盛り上げるという一体感がとても楽しかったです。

・昨年のひとりだちを考える日の振り返りでは、自由の不自由さを知ったと書きましたが、今回は前回の反省をいかして学校の中での自由を満喫することができました。親友と話ができたり、趣味のことができたり、普段は忙しくてできないことをたくさんすることができました。自由について思ったことは、自由過ぎてはいけないということです。楽しいことと嫌なことと同じでひとりだちの日は年に一度だから楽しいのだと思います。毎日自由な日では自由が不自由に感じて苦しくなってしまうからです。

・一生に一度あるかないかの校長先生との話はとても面白く、貴重なお話をたくさんいただきました。アポをとるとき緊張したけれど何か一歩踏み出せた気がしました。

・今日は自分で生徒会に中庭でカラオケをしたいと提案し、動きました。他人や環境のせいせず、自分で考えて動くことの大切さや自分の思いを実現する楽しさを学ぶことができました。

・3年生なので来年はこの日がないのが悲しい。